

<児童の実態>
 ・気持ちが優しい。素直。
 ・明るく、元気でよく遊ぶ。
 ・自己主張が遠慮がち。
 ・考えを表現し、対話によって深める力に欠ける。

<地域・保護者の実態>
 ・安中市の北西部に位置し、山間丘陵地で自然環境に恵まれた国準へき地区である。
 ・学校行事やPTA活動に協力的である。
 ・教育に対する関心は高い。
 ・共稼ぎの家庭及び三世同居の家庭が多い。

<目指す教師像>
 ・子どもに寄り添う教師
 ・心豊かな教師
 ・切磋琢磨し合い、自分を磨く教師
 ・保護者の願いをくみ取れる教師（相談しやすい雰囲気）

<学級経営の充実>
 ・信頼関係を基盤にした学級づくり（居心地のよい学級）
 ・一人一人が活躍する場や機会の工夫
 ・個性を發揮できる学級づくり
 ・SCとの連携による、よりよい人間関係づくりのための方策の実施
 ・生き方の探求と自己実現への支援
 ・共感的な児童理解と積極的な生徒指導
 ・読書活動の一層の推進
 ・家庭との連携

学校教育目標
自ら学び 心ゆたかに たくましく生きる
「すすんで勉強 みんなと仲よく 細野っ子の育成 たくましい子」

めざす児童像

(知) すすんで勉強する子	・話をしっかり聞ける子 ・考えを進んで発表できる子 ・本をたくさん読む子 ・家庭学習の習慣を身に付けている子
(徳) みんなと仲よくする子	・気持ちを考え、親切にできる子 ・誰とでも遊べる子 ・元気にあいさつできる子 ・進んで清掃に取り組める子
(体) たくましい子	・外で元気に遊ぶ子 ・規則正しく生活する子 ・最後までやりとげる子 ・少しくらいのことで泣かない子

重点目標
(知) 進んで自分の考えを表現する力
(徳) 思いやりをもって接する力
(体) 自分の中の弱さに負けない力

学校経営方針

- 全職員の自主的・創造的な経営参画により、活力ある学校づくりに努める。
- 全職員が全児童の担任のような気持ちで、全児童一人一人を温かく見守り育てる。
- 全職員が共通理解・共通指導・共通行動のもと組織的・計画的に教育活動を展開するとともに、それぞれの専門性や人間性を生かした指導を工夫する。
- 小規模校の特性を生かし、個に応じた温かくきめ細かな指導の充実を図り、個性豊かで精神的に強い児童の育成に努める。
- 豊かな心を育てる道徳教育・人権教育の実践に努める。
- 学校評価や諸調査の結果を生かし、教育活動の改善に努める。
- 新学習指導要領を踏まえた教育課程の編成・実施に努める。
- 家庭・地域社会との連携を積極的に図り、地域に開かれた特色ある学校づくりに努める。
- 自校の教育課題の解決に関わる幅広い研究や実践的な研修を積極的に行い、教職員の資質や指導力の向上に努める。

<保護者・地域・教師の願い>
 ・基礎基本の定着と学力向上
 ・いじめのない思いやりのある児童の育成
 ・自分の考えを表現でき、自主的に活動できる児童の育成
 ・あいさつのできる児童の育成
 ・精神面の強い子の育成

<学校課題>
 ・確かな学力の向上
 ・積極的な生徒指導の推進
 ・少人数の中の間人間関係に生じる生きにくさ
 ・道徳教育（心の教育）の充実
 ・児童自らが健康づくりに取り組む健康教育の推進
 ・健康や安全にかかる管理と指導
 ・家庭や地域社会との連携・協力（信頼される学校づくり）
 ・複式的年間指導計画の作成

<校内研修>
 豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成 ～思いや考えを伝え合い、自己を見つめる道徳の授業づくりを通して～
 ・特別支援教育の研修（UD授業、合理的配慮等）
 ・複式的年間指導計画の作成

<家庭・地域社会との連携>
 ・児童の安全確保に関する地域との連携強化
 ・授業参観・オープンスクールの継続的実施
 ・地域の教育資源・人材の活用
 ・保護者や地域への広報活動（学校だより、P会議等）

あいさつ（励行）・そうじ（師弟同行）・家庭学習（習慣化）

具体的な取組

知	・一人一人を見取り、一人一人に適した支援をするとともに、ユニバーサルデザインの視点を意識した誰にもわかる授業づくりをする。自分の考えを主体的に表現し、互いに共有し合い（対話）、深い学びとなる授業展開を行うことによって、自分の考えを表現する力を育てる。 ・授業中の学習の仕方を身に付けさせると共に、「学びステップアップ週間」の実施を通して、家庭学習の習慣化及び自主学習の習慣化を図る。
徳	・児童会による「あいさつ運動」「小中合同あいさつ運動」 ・縦割り班活動による清掃活動（師弟同行） ・道徳科の授業を、考え・議論する道徳となるよう授業改善に努め、「心の教育」の充実を図る中で、豊かな心や道徳性を培う。 ・いじめ防止活動を重視し、人権尊重の精神に基づき、全教育活動を通して児童の望ましい人間関係づくりを育む。
体	・サーキット活動（長縄飛び、竹馬、一輪車、ドッジボール、鬼ごっこ）、持久走などを、朝活動に計画的に取り入れ、基礎的な体力づくりを図る。 ・体育の授業の中に、ラダーの活用や、7種類のウォーミングアップ（7UP）を取り入れ、毎時間基礎的な体力づくりを図る。 ・基礎体力などに関する、様々な「合格賞」を実施する。

教科	道徳科	外国語活動	総合学習	特別活動	生徒指導	人権教育	健康安全
○ねらい・身に付けさせたい力を明確にした授業の展開 ○基礎的・基本的な知識・技能の習得及びその活用を図る学習活動の充実 ○体験活動や問題解決学習の重視 ○視覚化・焦点化・共有化・個別の配慮(合理的配慮)を意識した、誰にもわかる授業づくり ○教師間の協力的な指導の推進と個別指導の充実 ○評価資料集を活用した朝学習 ○学習規律の確立 ○学習習慣の定着	○「かけがえない命の大切さ」の指導の充実 ○考え・議論する道徳授業の推進 ○指導内容の重点化と体験活動との関連を図った指導の工夫 ○児童が身近なものとして感じる魅力的な教材の活用	○積極的にコミュニケーションを図る態度の育成 ○HRTとALTによるSmall talkの案の作成 ○教材・教具の整備 ○担任主導の下でのTTの推進	○身に付けさせたい力を明確にした学習の推進 ○課題設定や課題追求の方法及び学習形態や指導体制の工夫 ○学年の特色や系統性を重視した創造的な取組 ○体験学習の充実と地域の教育資源・人材の活用	○自主的・自発的な活動を促す学級活動の充実 ○自発的・自治的な活動を促す児童会・委員会活動の充実 ○学年・学校行事の計画的な運営 ○体験活動、異学年集団による活動の充実 ○あいさつ運動の推進	○指導体制の充実と共通理解・共通実践の推進 ○積極的な生徒指導の推進（自己存在感、自己決定、共感的人間関係） ○いじめや不登校と早期発見・早期対応・早期解決（SC・SSWとの連携） ○よりよい人間関係づくりのための方策の実施 ○よいところを認め、ほめ、励ます指導の推進 ○情報モラル教育の推進	○人権尊重の意識の高揚 ○いじめや差別のない学校・学級づくり ○年2回（5月、12月）の人権集中学習月間の充実 ○キャリア教育 ○今している学習が将来のどんなことに通じていくかを意識させる授業の推進	○日常の安全指導の徹底 ○望ましい食習慣のための食育の推進 ○食物アレルギーに対する組織的対応 ○学校保健委員会の充実と健康教育の推進（小中合同学校保健委員会、生活振り返り週間） ○家庭・地域社会と連携した安全確保